

5. CTBT

CTBT署名・批准－地域別の状況

署名国：182か国 批准国：153か国

2011年2月末現在

無色：批准国	グレー：未批准国(29か国)	黒：未署名国(13か国)	太字：発効要件国(44か国)
東南アジア／太平洋／極東	中東／南アジア	北米／西欧	ラテン・アメリカ／カリブ
インドネシア	アフガニスタン(03/9/24)	アイスランド(00/6/26)	アルゼンチン(98/12/4)
韓国(99/9/24)	アラブ首長国連邦(00/9/18)	アイルランド(99/7/15)	アンティグア・バーブーダ(06/1/11)
カンボジア(00/11/10)	イエメン	アンドラ(06/7/12)	ウルグアイ(01/9/21)
北朝鮮	イスラエル	イギリス(98/4/6)	エクアドル(01/11/12)
キリバス(00/9/7)	イラク	イタリア(99/2/1)	エルサルバドル(98/9/11)
クック諸島(05/9/6)	イラン	オーストリア(98/3/13)	ガイアナ(01/3/7)
豪州(98/7/9)	インド	オランダ(99/3/23)	キューバ
サモア(02/9/27)	ウズベキスタン(97/5/29)	カナダ(98/12/18)	グアテマラ
シンガポール(01/11/10)	オマーン(03/6/13)	キプロス(03/7/18)	グレナダ(98/8/19)
ソロモン諸島	カザフスタン(02/5/14)	ギリシャ(99/4/21)	コスタリカ(01/9/25)
タイ	カタール(97/3/3)	サン・マリノ(02/3/12)	コロンビア(08/1/29)
中国	キルギスタン(03/10/2)	スイス(99/10/1)	ジャマイカ(01/11/13)
トゥヴァル	クウェート(03/5/6)	スウェーデン(98/12/2)	スリナム(06/2/7)
トンガ	サウジアラビア	スペイン(98/7/30)	セントヴィンセント・グレナディーン諸島(09/9/23)
ナウル(01/11/12)	シリア	デンマーク(98/12/21)	セント・ルシア(01/4/5)
ニウエ	スリランカ	ドイツ(98/8/20)	セントクリストファー・ネイビス(05/4/27)
日本(97/7/8)	タジキスタン(98/6/10)	トルコ(00/2/16)	チリ(00/7/12)
NZ(99/3/19)	トルクメニスタン(98/2/20)	ノルウェー(99/7/15)	ドミニカ
PNG	ネパール	バチカン(01/7/18)	ドミニカ共和国(07/9/4)
バヌアツ(05/9/16)	バーレーン(04/4/12)	フィンランド(99/1/15)	トリニダード・トバゴ
パラオ(07/8/1)	パキスタン	フランス(98/4/6)	ニカラグア(00/12/5)
東ティモール	バングラデシュ(00/3/8)	米	ハイチ(05/12/1)
フィジー(96/10/10)	ブータン	ベルギー(99/6/29)	パナマ(99/3/23)
フィリピン(01/2/23)	モルディブ(00/9/7)	ポルトガル(00/6/26)	バハマ(07/11/3)
ブルネイ	ヨルダン(98/8/25)	マルタ(01/7/23)	パラグアイ(01/10/4)
ベトナム(06/3/10)	レバノン(08/11/21)	モナコ(98/12/18)	バルバドス(08/1/14)
マーシャル諸島(09/10/28)		リヒテンシュタイン(04/9/21)	ブラジル(98/7/24)
マレーシア(08/1/17)		ルクセンブルク(99/5/26)	ベネズエラ(02/5/13)
ミクロネシア(97/7/25)			ベリーズ(03/3/26)
ミャンマー			ペルー(97/11/12)
モンゴル(97/8/8)			ボリビア(99/10/4)
ラオス(00/10/5)			ホンシデュラス(03/10/30)
			メキシコ(99/10/5)
東欧	アフリカ地域		
アゼルバイジャン(99/2/2)	アルジェリア(03/7/11)	スワジランド	モロッコ(00/4/17)
アルバニア(03/4/23)	アンゴラ	セイシャル(04/4/13)	リビア(04/1/6)
アルメニア(06/7/12)	ウガンダ(01/3/14)	赤道ギニア	リベリア(09/8/17)
ウクライナ(01/2/23)	エジプト	セネガル(99/6/29)	ルワンダ(04/11/30)
エストニア(99/8/13)	エチオピア(06/8/8)	ソマリア	レソト(99/9/14)
グルジア(02/9/27)	エリトリア(03/11/11)	タンザニア(04/9/30)	
クロアチア(01/3/2)	ガーナ	チャド	
スロバキア(98/3/3)	カーボベルデ(06/3/1)	中央アフリカ	
スロベニア(99/5/25)	ガボン(00/9/20)	チュニジア(04/9/23)	
セルビア(04/5/19)	カメルーン(06/2/6)	トーゴ(04/7/2)	
チェコ(97/9/11)	ガンビア	ナイジェリア(01/9/27)	
ハンガリー(99/7/13)	ギニア	ナミビア(01/6/29)	
ブルガリア(99/9/29)	ギニア・ビサウ	ニジェール(02/9/9)	
ベラルーシ(00/9/13)	ケニア(00/11/30)	ブルキナファソ(02/4/17)	
ポーランド(99/5/25)	コートジボワール(03/3/11)	ブルンディ(08/9/24)	
ボスニア・ヘルツェゴビナ(06/10/26)	コモロ	ベナン(01/3/6)	
マケドニア(00/3/14)	コンゴ共和国	ボツワナ(02/10/28)	
モルドバ(07/1/16)	コンゴ民主共和国(04/9/28)	マダガスカル(05/9/15)	
モンテネグロ(06/10/23)	サントメ・プリンシペ	マラウイ(08/11/21)	
ラトビア(01/11/20)	ザンビア(06/2/23)	マリ(99/8/4)	
リトアニア(00/2/10)	シエラレオネ(01/9/17)	南アフリカ(99/3/30)	
ルーマニア(99/10/5)	ジブティ(05/7/15)	モーリシャス	
ロシア(00/6/30)	ジンバブエ	モーリタニア(03/4/30)	
	スーダン(04/6/10)	モザンビーク(08/11/4)	

第5回包括的核実験禁止条約（CTBT）フレンズ外相会合

CTBTに関する閣僚共同声明

<骨子>

2010年9月23日

ニューヨーク

1. 包括的核実験禁止条約（CTBT）に対する強い支持を再確認。
2. CTBTが核軍縮・核不拡散分野における重要な手段であることを強調。
CTBTは、NPTの無期限延長が認められた1995年の合意の不可分の一部。
3. CTBTの発効は、多国間の核軍縮・不拡散の一層広範な枠組みにとって極めて重要。
4. CTBTが、核兵器の拡散をそのすべての面で防止するだけでなく、核兵器の開発及び質的改良を阻止し、また、高度な新型核兵器の開発を終わらせることによって重要な貢献を果たすものであることを確認。
5. CTBTが現在、182か国による署名及び153か国による批准を得て、ほぼ普遍的な支持を獲得していることを歓迎。
6. 未だCTBTを署名及び批准していないすべての国、特に発効要件国に対して、ただちに署名及び批准するよう要請。
7. 我々は、すべての国に対して、核兵器の実験的爆発及びその他すべての核爆発のモラトリアムを継続するよう要請。
8. 北朝鮮に対し、更なる核実験を行わないよう、また共同声明に従って核兵器及び現存する核プログラムを完全かつ検証可能な形で放棄するとの約束を果たすよう要求。
9. CTBT検証体制のすべての要素の構築が進展していることを歓迎。検証体制の完成に必要な支援の提供を継続。
10. 国際監視制度がすべての国並びに津波警報システム及びその他の災害警報システムに対して提供する科学的及び民生上の利益が国際社会によって広く共有されるための方途を追求。
11. すべての国に対し、CTBTの早期発効の実現に向けて最大限の努力を払うよう要請。

（了）

核爆発実験回数表(1945年-2009年)

年	米国	ソ連／ ロシア	英国	フランス	中国	インド	パキスタン	北朝鮮	合計
1945	1								1
1946	2								2
1947	0								0
1948	3								3
1949	0	1							1
1950	0	0							0
1951	16	2							18
1952	10	0	1						11
1953	11	5	2						18
1954	6	10	0						16
1955	18	6	0						24
1956	18	9	6						33
1957	32	16	7						55
1958	77	34	5						116
1959	0	0	0						0
1960	0	0	0	3					3
1961	10	59	0	2					71
1962	96	79	2	1					178
1963	47	0	0	3					50
1964	45	9	2	3	1				60
1965	38	14	1	4	1				58
1966	48	18	0	7	3				76
1967	42	17	0	3	2				64
1968	56	17	0	5	1				79
1969	46	19	0	0	2				67
1970	39	16	0	8	1				64
1971	24	23	0	5	1				53
1972	27	24	0	4	2				57
1973	24	17	0	6	1				48
1974	22	21	1	9	1	1			55
1975	22	19	0	2	1	0			44
1976	20	21	1	5	4	0			51
1977	20	24	0	9	1	0			54
1978	19	31	2	11	3	0			66
1979	15	31	1	10	1	0			58
1980	14	24	3	12	1	0			54
1981	16	21	1	12	0	0			50
1982	18	19	1	10	1	0			49
1983	18	25	1	9	2	0			55
1984	18	27	2	8	2	0			57
1985	17	10	1	8	0	0			36
1986	14	0	1	8	0	0			23
1987	14	23	1	8	1	0			47
1988	15	16	0	8	1	0			40
1989	11	7	1	9	0	0			28
1990	8	1	1	6	2	0			18
1991	7	0	1	6	0	0			14
1992	6	0	0	0	2	0			8
1993	0	0	0	0	1	0			1
1994	0	0	0	0	2	0			2
1995	0	0	0	5	2	0			7
1996	0	0	0	1	2	0			3
1997	0	0	0	0	0	0			0
1998	0	0	0	0	0	3(注1)	2(注2)		5
1999	0	0	0	0	0	0	0		0
2000	0	0	0	0	0	0	0		0
2001	0	0	0	0	0	0	0		0
2002	0	0	0	0	0	0	0		0
2003	0	0	0	0	0	0	0		0
2004	0	0	0	0	0	0	0		0
2005	0	0	0	0	0	0	0		0
2006	0	0	0	0	0	0	0	1	1
2007	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2008	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2009	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	1030	715	45	210	45	4	2	2	2053

(注1) インド政府は、5月11日に3回、5月13日に2回、計5回の爆発実験を行ったと発表した。

(注2) パキスタン政府は、5月28日に5回、5月30日に1回、計6回の爆発実験を行ったと発表した。

出典: the Bulletin of the Atomic Scientists, Vol. 54, No. 6 (1998)所収の資料を基に近年の核実験を加筆。なお、1999年SIPRI年鑑は1945年の米国核実験回数を1回でなく3回としている。